

JIG SAW



変速ジグソー

SJS-350 取扱説明書



このたびは変速ジグソーをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用に際しては、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは必ず保存してください。

安全にご使用いただくために特に注意していただきたいこと

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次の「警告」を必ず守って下さい。
 - ご使用前に、この「警告」をよくお読みの上、指示に従って正しくご使用下さい。
 - お読みになった後は、電動工具をお使いになる方が、いつでも見られる所に保管して下さい。
- ※本文は共通事項であり、製品により合致しないことがあります。

警告

1. 作業をするときの服装について

- 電動工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけて下さい。屋外作業するときはゴム手袋、滑り止めのついた履物をおすすめします。
 - ・作業中、本機工具（砥石等）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因となります。
- 作業中はだぶだぶの衣服や、ネクタイ等は着用しないで下さい。
 - ・作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
- 粉じんの多い作業のときは、保護メガネ、防じんマスク等を着用して下さい。

2. 作業をする場所について

- 作業場、作業台は整頓して、きれいなところで作業をするようにして下さい。
 - ・ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。
- 作業は常に明るい場所で行うようにして下さい。
 - ・暗い場所での作業はけがの原因となります。
- 電動工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないで下さい。
 - ・可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発の恐れがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場は作業員以外は近づけないで下さい。又、作業員以外の人には電動工具や電源コードに触れさせないで下さい。
 - ・作業場の近くに作業員以外の人がいったり、電動工具に触れたりしますと思わぬけがの原因となります。
- 電動工具は雨の中、湿気が多い場所では使用しないで下さい。
 - ・感電の恐れがあり大変危険です。

⚠ 警告

3. 電気について

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。
 - ・表示を超える電圧で使用しますと回転が異常に高速となったりし、機体が破損する恐れがあり危険です。
- 感電防止のため漏電しゃ断器が設置されていることをご確認下さい。2重絶縁品を除き、必ずアースを接地して下さい。

4. 取扱について

- 電動工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業して下さい。
- 電源に電源プラグを差し込む前に本機のスイッチを切して下さい。
 - ・スイッチを入れたまま電源プラグを差し込みますと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（砥石等）にひび割れ、キレツがないか、ネジが確実に締まっているか、工具（砥石、ドリル等）が確実に付いているかをご確認下さい。万一、本機に損傷、異常がありましたら取扱店、又は当社に修理を依頼して下さい。
 - ・ネジがゆるんでいたり、工具が正確にセットされていない時は本機の破損、けがの原因となります。
- 初めて本機を使用するとき、工具（砥石、ドリル等）を交換したときは3分以上試運転をして下さい。その日の作業のときは開始前に1分以上回転させて下さい。
 - ・試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因となります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないで下さい。
 - ・規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因となり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部（砥石、ドリル等）等には絶対に触れないで下さい。
- 本機の点検、掃除、工具（砥石、ドリル等）の交換等のときは必ずスイッチを切り、差し込みプラグを抜いて下さい。又、作業が終わりましたら必ず差し込みプラグを抜いて下さい。
 - ・スイッチ、差し込みプラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因となります。

⚠ 警告

- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、電源プラグを抜き、点検、修理に出して下さい。
 - ・異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
- コードを持って本機を運んだり、コードを引いて電源プラグを抜いたりしないで下さい。又、コードが刃物などの鋭利なもの、高熱のものに触れないように注意して下さい。
 - ・コードが損傷しますと危険ですので直ちに交換をしてご使用下さい。
- 工具（スパナ、ネジ回し等）は、運転前に必ず本機から取り除いて下さい。
 - ・工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因となります。
- 本機は取扱に不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないで下さい。
- 加工するものはクランプや万力でしっかりと固定して加工して下さい。
 - ・加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料がとんだり振りまわされて思わぬ事故の原因となります。
- 電源プラグを差し込み、スイッチに指をかけて運ばないで下さい。
 - ・不意に回転して思わぬけがの原因となります。
- 安全に能率よく作業をするために、本機の能力を超えた無理な作業はしないで下さい。
 - ・能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因となります。

5. 手入と保管について

- 常に本機の手入に心がけ、長期間安全にご使用下さい。
 - ・使用後よごれたまま湿度の高いところに放置しますと、本機の寿命を短くします。
- 刃物類は常に手入をして良い切れ味でご使用下さい。
 - ・切れ味が悪いと仕上り面が悪くなるばかりでなく、モーターに負荷が多くかかり作業能率が悪くなります。
- 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をして下さい。
 - ・修理、点検は販売店、又は当社にお申し付け下さい。
- 作業が終わりましたら塵を取り除き、手入をしてお子様の手のとどかない湿気の少ないところに保管して下さい。

変速ジグソーご使用前の確認とご注意

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用ください。
表示を超える電圧で使用しますと、回転が異常に高速となり機体が破損するおそれがあり危険です。
ブレードの取り付け、取りはずしのときはスイッチを切り、電源を切ってください。電源を入れたまま取り換えをしますと、突然ブレードが作動してケガの原因となります。
 - ブレードをセットするときは最後まで差し込み、2本のネジで確実に固定してください。正確に固定されていないときは、作業中ブレードが抜けたり、折れたりして思わぬケガの原因となります。
 - 使用直後のブレードは熱くなっていますので、絶対にふれないでください。ケガの原因となります。
 - ブレードが動いているときは材料からブレードを引き離さないでください。ブレードが折れて思わぬケガの原因となります。
 - 本機は連続回転させたまま放置しないでください。思わぬ事故の原因となります。
 - 作業前に人のいない方向にブレードを向けて空転させ、異常がないかをご確認ください。異常のままご使用になりますとけがの原因となります。
 - 切断する材料の中に異物がないか、材料の下に障害物がないかをご確認ください。異物や障害物があると、刃こぼれだけでなく事故の原因となります。
- 困床、壁、天井等の作業をするときは、事前にその内部に配線、配管の有無を確認の上作業をおこなってください。
- 本機は整流子モーターをセットしてありますので、回転時火花が発生しますが、故障等ではありません。
 - 本機を万力などで固定して使用したり、回転させたまま放置しないでください。故障の原因となります。
 - 高いところで作業をするときは、下に人がいないか確認してください。又、コードを引っかけて本機を落下させますと故障やけがの原因ともなります。
 - 切断する材料は安定性のよい台の上に置いてください。安定性が悪い場合は必ず固定して切断するようにしてください。不安定のまま使用しますとけがのもととなります。
 - 切断するときブレードがはさまれると、正常に回転しません。又、はさまれて回転が停止した状態を続けるとモーターの焼損につながります。
 - 使用中は本機を確実に保持してください。又、ベースは材料面に水平になるようにあてて切断してください。振れますと正確な切断ができません。
 - 使用中、本機の調子が悪いとき、異常が発生したときは、直にスイッチを切り、使用を中止してください。本機を点検し、異常がありましたら、販売店または当社に修理を依頼してください。

■部品の名称

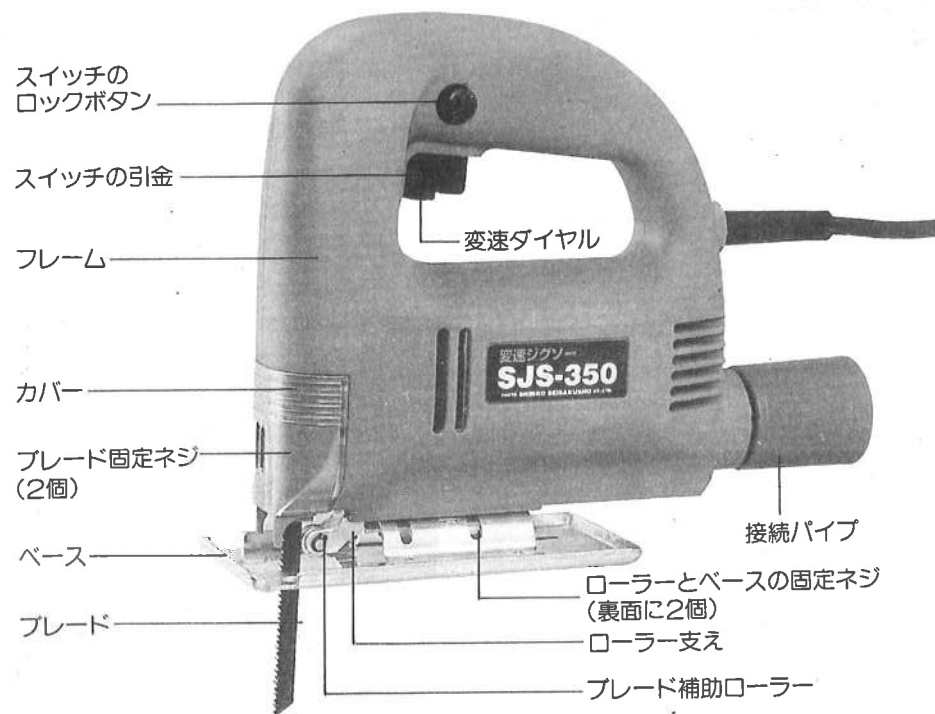


図1

付属品の明細

部品名	寸法	用途	数量
ジグソー用ブレード(赤色)	巾8×長72%	鉄工用	1枚
〃 (黒色)	巾8×長85%	新建材、プラスチック等用	1枚
〃 (シルバー色)	巾8×長85%	木工用	1枚
六角レンチ	3%	本機のベースの角度調整用	1本

困付属の六角レンチは本機の下部に差し込んであります。

困付属の接続パイプについて

- 切りくずを掃除機に吸い込ませるときの接続パイプです。パイプの穴径の合わないものは接続できません。
- 接続パイプを取り除いてご使用いただいてさしつかえありません。

仕様明細

形 式 名	SJS-350	ストローク	18mm
電 圧	100V	ストローク数	500~3,000 r/min
周 波 数	50/60Hz	絶 縁	回 2重絶縁
消 費 電 力	350W	重 量	1.8 kg
電 流	3.7A	コードの長さ	2m

因改良のため機能・形状等を変更することがあります。

ブレードの取付け、取りはずし方法

- ブレード保護カバー(透明)の中にブレード固定ネジが2個ついています。(図2参照)
- 2個の固定ネジをゆるめるとブレードを差し込むことができます。
- ブレードを差し込むときは、最後まで差し込み、固定ネジを回して仮止めしてください。次にブレードが真っすぐになるように調整をしてから確実に締めつけてください。

因ブレードが確実に締めつけられていないときは、正しい切断はできません。又、作業中ブレードが抜けたり、折れたりしてケガの原因となります。

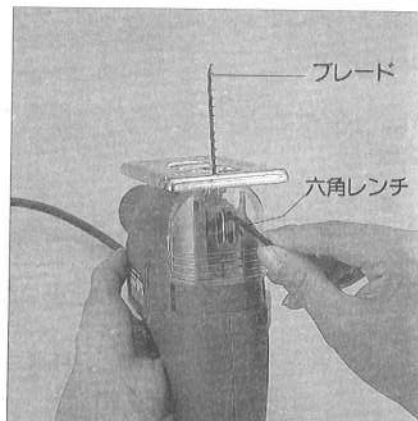


図2

延長コードについて

- 延長コードは電流が流れるのに十分な太さのもので、できるだけ短いコードをご使用ください。
- 下記の表はコードの太さ(導体公称断面積)と最大の長さです。(参考)

コードの太さ (mm ²)	最大の長さ (m)
1.25	10
2	25
3.5	30

ブレード補助ローラーの調整とベースの傾斜調整方法

●ベース裏面についている2個の調整ネジをゆるめると、ブレード補助ローラーとベースを移動することができます。(図3参照)

①まず、ブレードの固定が終了したら、ブレード補助ローラーをブレードに押しあて、仮止めをしてください。

因ブレードはローラーの溝の中に入れて、押しあてるようにしてください。

②次にベースの角度調整をしてから、固定ネジを確実に締めつけてください。角度の調整は左右(約)45°です。

因角度の目盛は目安としてご使用ください。角度切りするときは、不要の材料でテスト切りをしてから作業してください。

因固定ネジが確実に締まっていないときは、正確な切断ができません。又、ブレードが折れて思わぬケガの原因となります。

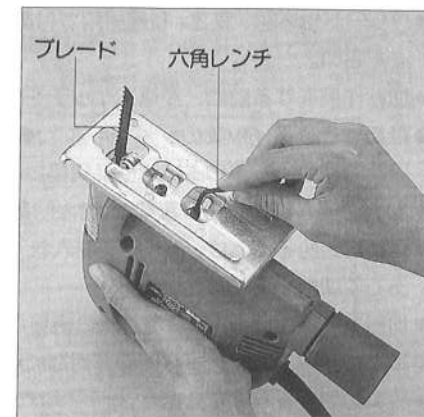


図3

スイッチの操作と変速ダイヤルの調整について

因電源を入れる前にスイッチの引き金を引き、離すと引き金に戻るかをご確認ください。戻らないときは連続回転となりますので、使用を中止して修理に出してください。

- スイッチの引き金を引きますとONとなり、離しますとOFFになります。
- 連続回転させるときは、スイッチの引き金を引いて、ロックボタンを押しますと連続回転します。停止させるときは、もう一度引き金を引きますと停止します。
- スイッチの引き金の下面に変速ダイヤル(| ◀ ▶ +)がっています。| ◀方向に回すと回転が低速となり、▶+方向に回すと回転が高速となります。

切断方法

- ブレードは木材、鉄工、新建材用が付属品としてついてます。材料に合ったものをご使用ください。
 - 切断作業をする前に、変速スイッチを調整してください。
 - 最初は変速スイッチのダイヤルは | ◀▶ + の中間にしてテストをしてください。次に材料に合わせて、能率のよい速度に調整しご使用ください。
- ☎材料の硬さにより異なりますが、木材、新建材は高速で、鉄工は低速が適しています。(参考)
- 切断を始めるときは、スイッチを入れて、ブレードを作動させながら、ベースを材料に押しあてて切断してください。
 - 切断するとき、ベースを材料に密着させ、無理に押さずにゆっくと進めてください。無理に押し進めると、切断面が汚なくなったり、ブレードの折損の原因となります。
 - 材料の切り抜きをするときは、ドリルでブレードが入る穴をあけ、その中にブレードを入れて切断をしてください。

保守、点検

- 作業が終わりましたら、切りくずを取り除き、乾いた布できれいにふいて湿気の少ない、お子様の手のとどかないところに保管してください。
- 本機が正常に作動しないとき、又、修理のときは、販売店または当社までご連絡ください。

保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

形名	変速ジグソー SJS-350		※お買い上げ日	保証期間
			平成 年 月 日	1 力年
※お客様	ご住所	〒		
	ご芳名			
	電話	()		
※販売店	住所名	店名 ()		

(注) 印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下、引越、輸送等による故障または損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
 - (ニ) 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、当社までご相談下さい。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

SHINKO 株式会社 新興製作所

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町11番地 TEL03-3252-8861 FAX03-3254-2600